令和6年度 臨床研究・治験研修プログラム(午後)

日時:令和6年8月9日(金)12:50~17:15 場所:オンライン研修(各病院にて受講) 司会:京都医療センター 治験管理室 石山 薫

敬称略

時間	プログラム	講師·担当
12:15-12:55	受 付 オリエンテーション	近畿グループ 医療情報係
12:50-12:55	開会挨拶	近畿グループ 薬事専門職 河合 実
12:55-13:55	教育講演 1 (仮)医療安全(patient safety)への Al 実装への 期待と課題	(座長) 京都医療センター 臨床研究センター長 八十田 明宏 (演者) 京都大学医学部附属病院 医療安全管理部 教授 松村 由美
13:55-14:55	教育講演2 (仮)AI 時代の健康情報を考える	(座長) 京都医療センター 治験管理室長 後藤 禎人 (演者) 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学 系専攻 健康情報学 教授 中山 健夫
14:55-15:10	休憩	
15:10—17:10	パネルディスカッション 「電磁化がもたらす未来 〜導入は Goal じゃない! その先にある未来〜」	(座長) 京都医療センター 治験主任 藤原 佐知子 副看護師長 石山 薫
	電磁化の導入と最適化	日本 CRO 協会電磁化推進 TF/エイツーヘルス ケア株式会社 岩﨑 晋吾
	医療機関における電磁化がもたらしたもの	大阪医療センター 治験主任 松尾 友香
	SMO における電磁化がもたらしたもの	株式会社アイロム R 臨床業務支援室 小島 智子、 二宮 航
	(仮)電磁化導入を乗り越えるための課題	国立大学法人 群馬大学医学部附属病院 システム統合センター 副センター長、准教授 鳥飼 幸太
	全体討論	
17:10 –17:15	閉会挨拶 (アンケート記入)	京都医療センター 臨床研究センター長 八十田 明宏

独立行政法人国立病院機構近畿グループ主催 令和6年度 臨床研究・治験研修開催要項

1. 日時

令和6年8月9日(金)12時50分~17時15分 (受付開始12時15分)

2. 開催方法

WEB 会議システム (Webex) による WEB 開催

3. 対象者

治験・臨床研究に携わっている、または携わる予定の者

4. 募集定員

30名程度

(国立病院機構内職員だけでなく、外部の方も含め広く公募をおこなう研修です)

5. 受講費

無料

6. 準備するもの

視聴用機器:PC(カメラ・マイク付き)

7. 申込方法

期限:令和6年7月29日(月)

申込先:申込用紙に記載の送信先にメールで送信

8. 研修内容

別添研修プログラムのとおり

9. 日本臨床薬理学会認定CRC制度

「日本臨床薬理学会認定CRC制度による研修会・講習会」として、受講者には 修了証、講師には講演実施証明書を発行する。(後日郵送) 日本臨床薬理学会へ承認申請中

10. 主催

独立行政法人国立病院機構近畿グループ

11. 照会先

独立行政法人国立病院機構 近畿グループ

医療担当 医療情報係 三山 莉奈

TEL: 06-4790-8377 (内線) 133#0

Mail: miyama.rina.ew@mail.hosp.go.jp

令和6年度 臨床研究・治験研修 参加申込用紙

送信先

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター

治験管理室 石山 薫 宛

E-Mail 404-chiken@mail.hosp.go.jp

※ 参加申込締切 7月29日(月)迄

申込日 年 月 日

氏 名		
職種		
ご連絡先 ※後日Webex招待 状の近を可能がある。 がは事話に対する。 できる。 がはいる。 がはいる。 がはいる。 がはいる。 できる。 で。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる	施 設 名	
	所属部・課・室	
	ご住所	〒
	TEL	
	FAX	
	E-Mail (※必須)	

※お一人さまずつご記入ください。